

公開シンポジウム「Pandemic」

このたび、国立大学法人東京大学医科学研究所は、インフルエンザの専門家 4 名を交え、公開シンポジウム「Pandemic」を、下記要綱にて開催いたします。

1. 公開シンポジウムの概要

新型インフルエンザウイルスが、2009 年 3 月メキシコを起点に突然世界中に流行しはじめた。北半球から始まった流行は、現在、冬の南半球で猛威をふるっている。2009 / 2010 年の冬に向けて、これまでに得られた国内外の情報を共有し、今後の対策や治療などに関する公開討論を行う。

2. 日時

平成 21 年 9 月 4 日(金) 13:30 ~ 17:00 (開場 12:30)

3. 場所

東京大学 本郷キャンパス内安田講堂 (〒113-8654 東京都文京区本郷 7-3-1)
アクセスマップ:http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/map01_02_j.html

4. 主催

国立大学法人東京大学医科学研究所ウイルス感染分野
国立大学法人東京大学医科学研究所感染症国際研究センター
国立大学法人東京大学医科学研究所

5. プログラム ([ポスターPDF](#)、[演者プロフィールPDF](#))

開会挨拶

13:30 - 13:45 清木元治(東京大学医科学研究所 所長)
松本洋一郎(東京大学 理事(副学長))

第1部 司会:岩本愛吉(東京大学医科学研究所 教授)

13:45 - 14:15 「H1N1 新型インフルエンザの登場と疫学」
進藤奈邦子(WHO(世界保健機関)メディカルオフィサー)

14:15 - 14:45 「H1N1 新型インフルエンザウイルスの特徴」
河岡義裕(東京大学医科学研究所 教授)

14:45 - 15:15 「日本のインフルエンザ対策」
岡部信彦(国立感染症研究所感染症情報センター センター長)

15:15 - 15:45 「この冬どう備えるべきか」
菅谷憲夫(神奈川県警友会けいゆう病院 小児科部長)

15:45 - 16:00 休憩

第2部 司会:野本明男(東京大学大学院医学系研究科 特任教授)

16:00 - 17:00 ラウンドテーブルディスカッション

6. 参加方法

参加ご希望の方は、ご所属・氏名・連絡先(Email・TEL・FAX)をメール、FAX もしくは往復はがきにて、東京大学医科学研究所所長企画室内「Pandemic」公開シンポジウム事務局宛にお送りください。

< 参加お申し込み / お問合せ先 >

東京大学医科学研究所 所長企画室内

「Pandemic」公開シンポジウム事務局 (担当: 中川)

住所: 〒108-8639 東京都港区白金台 4-6-1

Email: office@ims.u-tokyo.ac.jp TEL: 03-5449-5254 FAX: 03-5449-5496